

TaKeFu SSH NEWS



福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2024 年 5 月 28 日発行

SSH NEWS No.01

01 3 年普通科「課題研究Ⅱ」発表会

5月20日(月)5・6限目に、3年普通科生徒による「課題研究Ⅱ」学年発表会が開催されました。企業・自治体毎に会場を設け、1年間の課題研究の成果を発表しました。発表会の最後に講師の方々からご講評をいただき、各会場で最も素晴らしいプレゼンテーションに対して「優秀班」も発表されました。この発表会で3年生の課題研究は一段落となり、今後は研究論文の作成に入ります。また、福井県が主催する「全国高校生プレゼン甲子園」へ研究内容を積極的に出品する生徒もあり、普通科からも外部への発信を続けていきます。



2年普通科生徒も発表会を聴講しました。これから始まる「課題研究Ⅰ」のテーマ設定の参考にしようと、真剣な眼差しで発表を聴講していました。3年生への質問や講師の方との相談にも積極的に参加していました。



【優秀班テーマ】

- ①山次製紙所「和紙の可能性」
- ②福井鉄道「これからの福井を盛り上げていくために福鉄にできることはなにか」
- ③アイシン福井「自動運転」
- ④福井村田製作所「高齢化社会におけるAIの活用」
- ⑤ギャレックス「食品廃棄物から繊維を作ろう」
- ⑥越前指物工芸上坂「木くずを燃料に」
- ⑦越前市ブランド戦略課「ボルガバーガー」
- ⑧越前市地域交通課「New Transportation Facilities」
「レンタサイクルを使おう！」
- ⑨武生特殊鋼材「金属アレルギーでも金管楽器が吹ける!？」
- ⑩福井銀行「福井を活性化しよう！」
- ⑪鯖江市市民主役推進課「さばにぎり」



【3年生の感想】・身近にある社会的な問題でも意外と気付いていないことあり、興味関心を持って具体的に検証したり、アンケートを実施したりすることで新たな学びや面白い発想が生まれるということがわかった。

・何かを最後までやりきる達成感を感じました。大学や社会に出てからもこの気持ちを忘れず、最後までやりきろうと思いました。

・自分たちが疑問に思ったことを実際に行動に移し、企業の方とも連携を取りながら自分たちのしたいことを実践していくことはとても難しいことだなと感じました。最終的に自分たちの理想としていたものを作り上げることができてよかったです。これからも探究心を大切にしたいなと思いました。

・身近な福井についての研究をしたことで今までは福井は田舎で早く都会に出たいという思いが強かったけど、福井の魅力と活性化について調べたことで少しだけ見方が変わったと思います。